

平成 30 年 3 月 22 日  
九州電力株式会社

## 豪州ウィートストーンLNGプロジェクトから権益持分LNGを初受入れしました —大分基地で荷揚げ完了—

当社は、初のLNG出資プロジェクトである豪州ウィートストーンLNGプロジェクト（以下、ウィートストーンプロジェクト）から、新大分発電所向けに権益持分LNG約6万トン<sup>※1</sup>を初受入れしました。

本プロジェクトには豪州子会社であるキュウシュウ・エレクトリック・ウィートストーン社（以下、QEW）を通じて出資・参画しており、当社はLNGを引き取る権利<sup>※2</sup>（権益持分LNG：年間13万トン）を有しています。3月19日にリチャード・コート駐日豪州大使をお迎えし、受入れセレモニーを実施、3月20日に荷揚げが無事完了しました。

当社は引き続き、将来に亘る安定的かつ柔軟なLNGの調達に努めてまいります。

- ※1 長期契約分LNGの初受入れは平成29年12月7日に実施済み
- ※2 売買契約締結済みの引取量は、長期契約に基づく年間70万トン及び権益持分年間13万トンの合計年間83万トン  
(平成23年9月16日お知らせ済み  
[http://www.kyuden.co.jp/press\\_h110916-1.html](http://www.kyuden.co.jp/press_h110916-1.html))



大分基地に到着したLNG船（グレース・バレリア号）：平成30年3月19日撮影

以 上

(参考) ウィートストーンプロジェクト位置図、当社の取り組み、ウィートストーンプロジェクトの概要、事業スキーム

**ずっと先まで、明るくしたい。**

「快適で、そして環境にやさしい」  
そんな毎日を子どもたちの未来につなげていきたい。  
それが、私たち九電グループの思いです。